

# 償却資産申告書の記入例(1)

印字内容の確認をし、訂正があれば変更してください。

7 経理を委託している税理士などの氏名及び電話番号を記入してください。

6 この申告について応答される方の係名、氏名及び電話番号を記入してください。

3 マイナンバー制度による個人番号又は法人番号をご記入ください。

所有者コードについては、当市で初めて申告していただく方は空白で結構です。

8~14 それぞれ該当する方を○で囲んでください。(わからない場合は空欄にしておいてください。)

法人の場合は、代表者印を押印してください。屋号があれば記入してください。個人の場合は認印を押印してください。

令和 年 月 日  
 令和 3 年度  
 償却資産申告書 (償却資産課税台帳)

受付印

兵庫県淡路市長 様

〒656-2292 淡路市生穂新島○番地 (電話 0799-○○-XXXX)

1 住所 (又は納税通(知普通送先))

2 氏名 (法人にあってはその名称及び代表者の氏名)

3 個人番号又は法人番号

4 事業種目 (基本等の金額) 建設業 (百万円)

5 事業開始年 昭和 46 年 7 月

6 この申告に回答する者の係名及び氏名 (電話 0799-○○-□□□□)

7 税理士等の氏名 (電話 ○○-△△△△)

※所有者コード

8 短期耐用年数の承認 有・無 (無)

9 増加償却の届出 有・無 (無)

10 非課税該当資産 有・無 (無)

11 課税標準の特例 有・無 (有)

12 特別償却又は経過記載 有・無 (無)

13 税務会計上の償却方法 (定率法・定額法) (定率法)

14 青色申告 (有・無) (有)

15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地

16 借入資産 (有・無)

17 事業所用家屋の所有区分 自己所有・借家

18 備考 (添付書類等)

| 資産の種類      | 取得価額           |                |                | 計((イ)-(ロ)+(ハ)) (ニ) |
|------------|----------------|----------------|----------------|--------------------|
|            | 前年前に取得したもの (イ) | 前年中に減少したもの (ロ) | 前年中に取得したもの (ハ) |                    |
| 1 構築物      | 7500000        |                |                | 7500000            |
| 2 機械及び装置   | 8900000        |                | 3000000        | 11900000           |
| 3 船舶       |                |                |                |                    |
| 4 航空機      |                |                |                |                    |
| 5 車両及び運搬具  |                |                |                |                    |
| 6 工具器具及び備品 | 150000         | 150000         | 500000         | 500000             |
| 7 合計       | 16550000       | 150000         | 3500000        | 19900000           |

1 構築物 2 機械及び装置 3 船舶 4 航空機 5 車両及び運搬具 6 工具器具及び備品 7 合計

評価額 (ハ) 決定価格 (ト) 課税標準額 (チ)

1 構築物 2 機械及び装置 3 船舶 4 航空機 5 車両及び運搬具 6 工具器具及び備品 7 合計

(イ) 前年前に取得した資産の取得価額を資産の種類別に記入してください。(全資産申告のみ)

(ロ) 前年中に減少した資産の取得価額の合計額を資産の種類別に記入してください。  
 \*増減申告の場合は、この欄の合計額は種類別明細書(減少資産用)の取得価額の合計額と同じです。

(ハ) 前年中に取得した資産の取得価額の合計額を資産の種類別に記入してください。  
 \*増減申告の場合、この欄の合計額は種類別明細書(増加資産用)の取得価格の合計額と同じです。

(ニ) (イ)(ロ)(ハ)によって算出した取得価格の合計額を資産の種類別に記入してください。

記入する必要はありません。ただし、電算処理により全資産申告を行う場合は記入してください。

記入する必要はありません。

15 2つ以上の事業所などがある場合はそれぞれの所在地を記入し、その主たる事業所の番号を○で囲んでください。

16 借入資産の有無について、該当する方を○で囲んでください。  
 \*借入資産がある場合には貸主の名称などを記入してください。

17 事業所用家屋の所有区分について該当する方を○で囲んでください。

18 次のような事項を記入してください。  
 ①前年中に資産の増減のない場合は「増減なし」  
 ②該当資産がない場合は「該当資産なし」  
 ③廃業、休業、移転などがあつた場合、その年月日  
 ④その他、申告について参考となる事項